

「インターネット」に関する調査 (調査結果の概要)

2010年12月10日
社団法人 中央調査社
CENTRAL RESEARCH SERVICES, INC.
東京都中央区銀座 6-16-12
電話 03-3549-3121

世論調査、市場調査の専門機関である社団法人 中央調査社（会長 中田 正博）は、「インターネット」に関する全国意識調査を実施し、調査日前の1ヶ月間におけるインターネットの利用について調査しました。調査は、9月2日から12日にかけて、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行い、1,314人から回答を得ました。主な調査結果は以下のとおりです。なお、同調査は2000年7月にも実施しています。

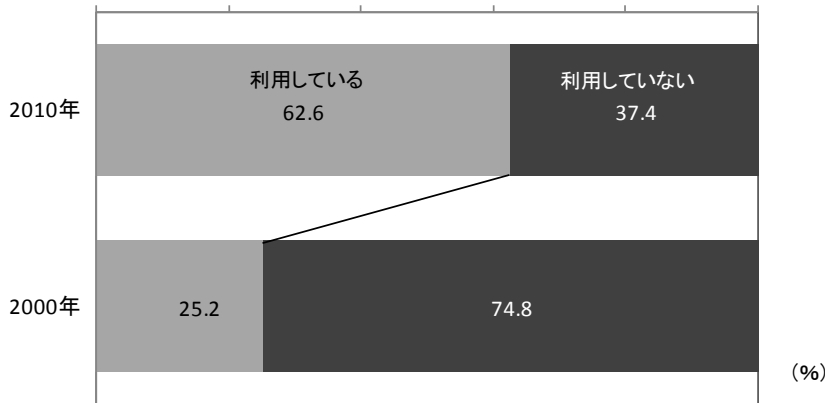
- 世帯のインターネットの利用状況 — 利用世帯6割超 —
- 1ヶ月間の個人のインターネットの利用状況 — 利用者が過半数 —
- 自宅での利用状況 — 「携帯電話」での利用には年代差 —
- 自宅・携帯電話でのインターネット利用内容 — インターネット上での売買が増加 —

(次頁以降に詳細)

1. 世帯のインターネットの利用状況 — 利用世帯6割超 —

自宅のパソコンや携帯電話などから、インターネットやメールなどを利用できる環境かどうかを聞いたところ、「(世帯で) 利用している」が62.6%と、10年前の25.2%から2倍以上に増えている。

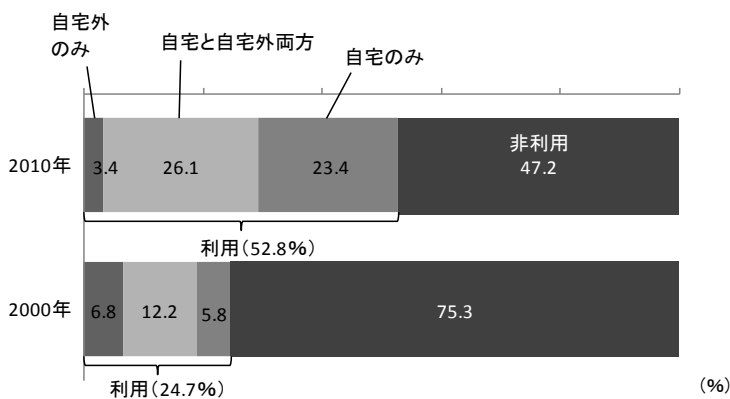
(図1 世帯のインターネット利用状況)



2. 1ヶ月間の個人のインターネットの利用状況 — 利用者が過半数 —

自宅のパソコンや携帯電話などに加え、職場、学校、公共施設、お店など自宅外での利用も含めて、1ヶ月間の利用について聞いたところ、どちらかで利用したと答えた人はあわせて52.8%と半数を超え、10年前の倍以上の割合となっている。年代別では、「自宅と自宅外両方」という人が、20代で半数近い47.3%、30代~50代の各年代でも最も多くなっている。60代以上は「自宅のみ」という人が多い傾向である。

(図2-1 1ヶ月間の個人のインターネット利用率)



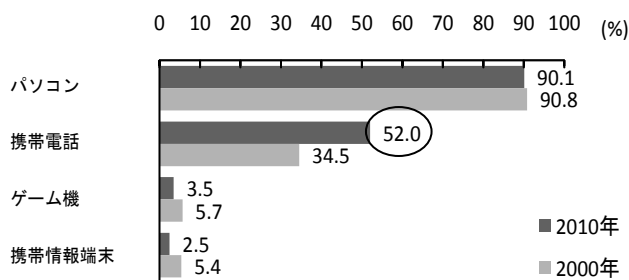
(図2-2 1ヶ月間の個人のインターネット利用率
—年代別—)

	自宅外のみ	自宅と自宅外両方	自宅のみ
20代	1.7	47.3	35.1
30代	4.6	40.8	35.1
40代	6.4	40.0	29.5
50代	4.2	27.1	18.8
60代	3.2	7.5	20.8
70歳以上	0.4	2.3	5.9

3. 自宅での利用状況 — 「携帯電話」での利用には年代差—

自宅利用者の利用機器をみると、2000年の調査時と同じく「パソコン」での利用が最も多く9割以上である。「携帯電話」は、普及・開発に伴い、利用が52.0%と半数を超えている。性別にみると、男性は女性に比べて「パソコン」での利用が多く、女性は男性に比べて「携帯電話」での利用が多い傾向である。また、年代別では、「パソコン」の利用に関しては差がほとんどみられない一方、「携帯電話」では、年代が上がるにつれて利用率が下がり、50～60代で2割台、70歳以上では2割を切っており、若い世代ほどよく利用している。

(図3-1 自宅での利用状況)



*複数回答

(図3-2 自宅での利用状況 —性別・年代別)

	パソコン	携帯電話	ゲーム機	携帯情報端末
〔性別〕				
男性	92.3	45.7	4.2	3.0
女性	87.4	60.0	2.6	2.0
〔年代別〕				
20代	80.2	82.5	6.4	2.8
30代	89.2	59.1	4.2	4.2
40代	95.3	45.7	2.0	2.2
50代	97.8	28.5	1.4	-
60代	92.9	23.0	2.9	2.9
70歳以上	89.5	15.0	-	-

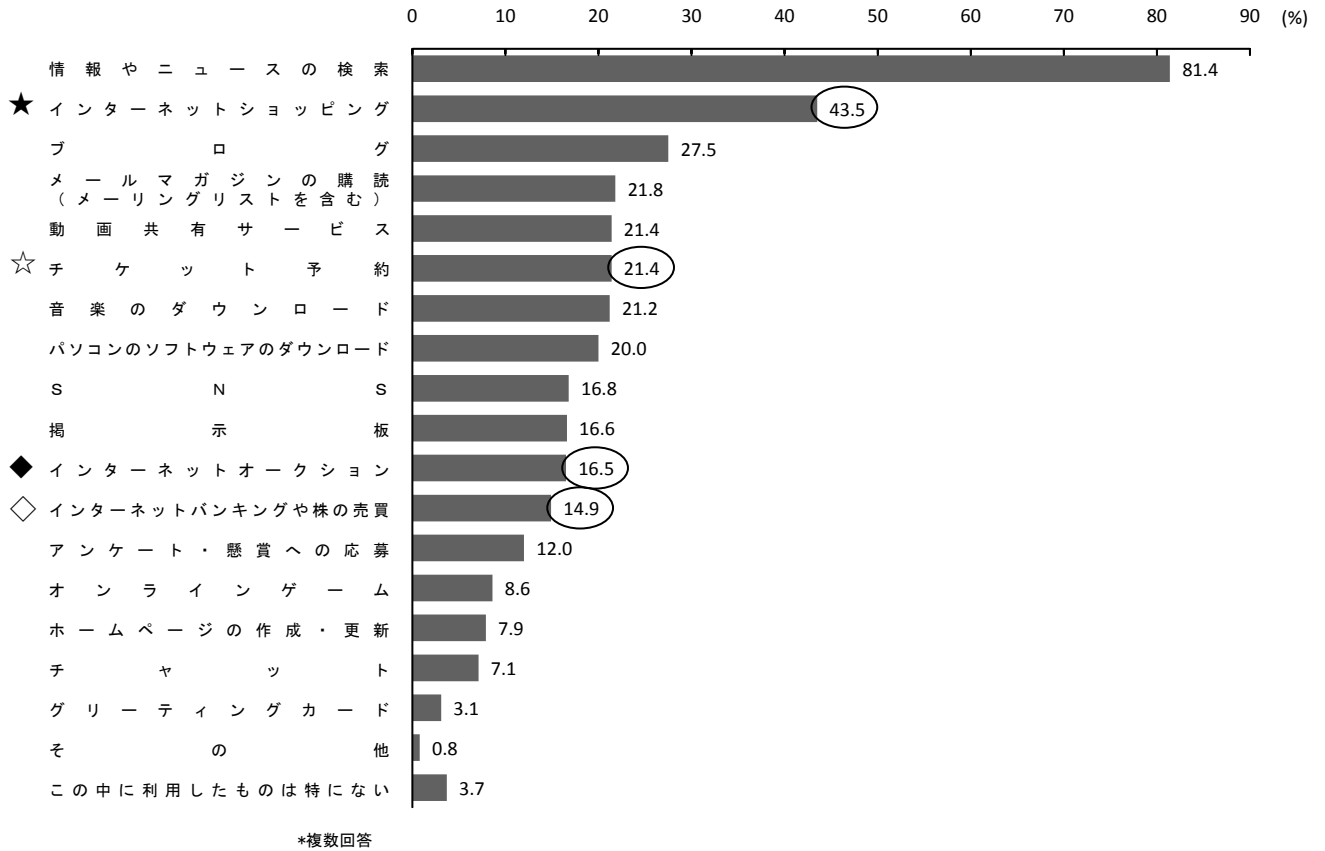
(%)

4. 自宅・携帯電話でのインターネット利用内容 —インターネット上での売買が増加—

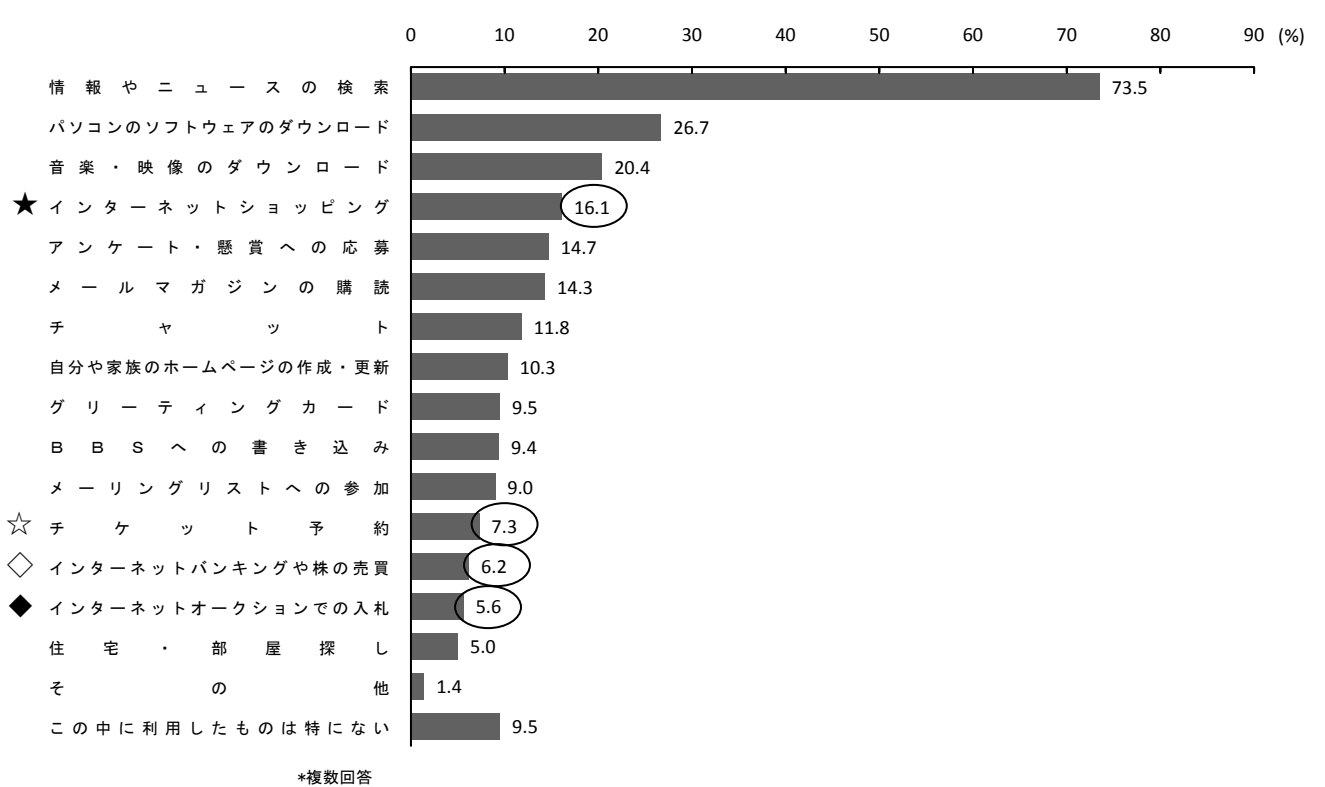
自宅または携帯電話で利用したサービス等については、「情報やニュースの検索」が断然に多く81.4%と8割を超えている。次いで「インターネットショッピング」(43.5%)を4割強、「ブログ」(27.5%)を3割近くの人が利用している。10年前の前回調査との比較では、トップは「情報やニュースの検索」で変わらないが、比率は上昇している。選択肢によっては表記内容が異なるため単純比較はできないものの、2位の「インターネットショッピング」(★印項目)は、16.1%から43.5%へ大きく増えている。また、「チケット予約」(☆印項目)は、7.3%から21.4%へ、「インターネットオークション」(◆印項目)は、5.6%から16.5%へ、「インターネットバンキングや株の売買」(◇印項目)は、6.2%から14.9%へと、インターネット上での売買に関する項目で、10年前と比較して利用増が目立っている。

今回の結果を性別にみると、男性は、「パソコンのソフトウェアのダウンロード」(24.1%)、「インターネットオークション」(19.1%)、「インターネットバンキングや株の売買」(17.0%)などの項目で、特に女性より利用率が高くなっている。女性は、「メールマガジンの購読」(27.2%)、「ブログ」(32.1%)、「チケット予約」(24.6%)などの項目で、特に男性より利用が多くなっている。また、年代別にみると、「チャット」、「ブログ」、「SNS」、「音楽のダウンロード」「動画共有サービス」などは、特に20代を中心とした若年層での利用に偏っているのに対し、10年前からの利用増が目立つ「インターネットショッピング」、「チケット予約」、「インターネットバンキングや株の売買」、「インターネットオークション」については、20～60代まで幅広い世代に利用されている。

(図 4-1 自宅・携帯電話でのインターネット利用内容—2010 年調査)




(図 4-2 自宅・携帯電話でのインターネット利用内容—2000 年調査)



(図 4-3 自宅・携帯電話でのインターネット利用内容－2010 年調査/性別・年代別)

	情報やニュースの検索	チャット	ブログ	SNS	ホームページの作成・更新	掲示板	メールマガジンの購読	グリーティングカード	パソコンのソフトウェアの	音楽のダウンロード	動画共有サービス	オンラインゲーム	インターネットショッピング	チケット予約	インターネットバンキングや株の売買	インターネットオークション	アンケート・懸賞への応募
総数	81.4	7.1	27.5	16.8	7.9	16.6	21.8	3.1	20.0	21.2	21.4	8.6	43.5	21.4	14.9	16.5	12.0
【性別】																	
男	83.2	6.0	23.9	14.7	6.6	17.4	17.7	2.1	24.1	18.8	23.1	7.6	41.6	18.8	17.0	19.1	9.6
女	79.2	8.4	32.1	19.5	9.5	15.4	27.2	4.3	14.6	24.2	19.2	9.9	45.8	24.6	12.2	13.3	15.0
【年代別】																	
20代	80.1	17.2	45.9	41.9	11.6	21.5	26.6	4.8	19.6	38.6	38.9	17.2	52.3	23.3	10.6	19.5	12.4
30代	80.3	3.6	31.9	16.8	6.6	16.9	20.8	3.0	21.1	19.2	21.7	8.4	47.8	22.1	18.0	19.3	16.0
40代	83.6	6.1	19.3	7.8	5.3	15.4	21.5	1.4	18.0	21.5	20.8	5.8	42.1	19.8	15.6	15.3	13.1
50代	85.5	2.2	17.2	5.3	7.5	15.2	25.2	3.9	21.5	10.2	11.4	6.5	39.6	22.5	14.7	17.4	7.8
60代	83.7	2.9	15.7	1.3	11.7	11.3	16.1	2.9	23.6	8.6	2.9	1.3	31.2	23.7	16.5	9.0	6.1
70歳以上	60.9	5.2	-	-	-	9.0	-	-	9.0	-	-	-	9.0	-	9.8	-	4.5

 :他の性・年代に対して比率の高いところ

質問と単純集計結果

Q1. それでは、あなたご自身も含めて**お宅では**、パソコンや携帯電話などを利用して、インターネットでホームページをみたり、電子メールやブログなどを利用していますか。あなた以外の同居家族が利用している場合も含めます。

インターネットを利用している (62.6%)

インターネットを利用していない (37.4%)

Q2. あなたご自身はこの1ヶ月間に、インターネットでホームページをみたり、電子メールやブログなどを利用しましたか。お勤め先や学校、公共機関やお店などでの利用は除き、**ご自宅や携帯電話等での利用についてのみ**お答えください。

利用した (49.4%)

利用していない (50.6%)

(Q3へ)

SQ1. [回答票] この1ヶ月間に、どんな機器を利用してインターネットを利用しましたか。

この中からあてはまるものを**すべて**あげてください。(M.A.)

(%の基数は該当者)

(90.1%) パソコン

(52.0%) 携帯電話

(2.5%) 携帯情報端末

(3.5%) ゲーム機

(-) その他 ()

(0.3%) わからない

SQ2. [回答票] この1ヶ月間に、あなたがインターネットを通じて利用したサービスや内容が

ありましたら、この中から**いくつでも**あげてください。(M.A.)

(%の基数は該当者)

(81.4%) 情報やニュースの検索

(7.1%) チャット (メッセージを含む)

(27.5%) ブログ (ツイッターなど)

(16.8%) SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) (mixi、GREEなど)

(7.9%) ホームページの作成・更新

(16.6%) 掲示板

(21.8%) メールマガジンの購読 (メーリングリストを含む)

(3.1%) グリーティングカード (誕生日祝いなど)

(20.0%) パソコンのソフトウェアのダウンロード

(21.2%) 音楽のダウンロード

(21.4%) 動画共有サービス (YouTube、ニコニコ動画など)

(8.6%) オンラインゲーム

(43.5%) インターネットショッピング (通販を含む)

(21.4%) チケット予約 (コンサート、飛行機、ホテルなど)

(14.9%) インターネットバンキング (銀行振込、残高照会など) や株の売買

(16.5%) インターネットオークション

(12.0%) アンケート・懸賞への応募

(0.8%) その他 ()

(3.7%) この中に利用したものは特にな

Q3. あなたご自身はこの1ヶ月間に、お勤め先や学校、公共機関やお店などで、インターネットでホームページをみたり、電子メールやブログなどを利用しましたか。

利用した (29.4%)

利用していない (70.6%)

(調査の設計・方法など)

- (1) 調査地域 全 国
- (2) 調査対象 満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 4,000
- (4) 抽出方法 層化三段無作為抽出法
- (5) 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- (6) 調査時期 2010年9月2日～12日
- (7) 有効回収数 1,314

※ 性・年代の歪みを補正して集計

(問い合わせ先) 〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12

社団法人 中央調査社 (担当 園山)

TEL 03-3549-3121 FAX 03-3549-3126

ホームページ : <http://www.crs.or.jp>